



完全結成を二十周年を節目に

県婦連会長 勝 股 歌 子

県
婦
連
だ
より

発行所
千葉市千葉港4番2号
千葉県中小企業会館4階
千葉県商工会連合会内
千葉県商工会婦人部連合会
電話 0472(42)3361

昭和六十一年度は婦人部創立二十周年を迎えることになり、発足当時は小さく生れ今は大きく成長致しました。県連合会、単位商工会、婦人部員の皆様には、婦人部事業に熱意溢れる御協力を頂き、今やつと大地に足を踏みおろし、組織の拡充強化を目的とし、商工婦人の自己研鑽に務めて参りました。

毎年全婦連事業の中に加えられる東、西指導者研修が、六十年度九月十一日～十四日、西日

本地區、奈良市パークホテルで開催、九月二十六日～二十八日、東日本地区、山形県天童市滝の湯ホテルで開催、六十年度から東西副会長が参加することになり、東西副会長が参加して参りました。

両開催地に於て、二十周年を一つの節目として、完全結成に努力することを要請され、西日本での講演では、カネボウ化粧品取締役古島町子先生の基調講演は、商工会婦人部のリーダーとして「働く婦人の役割と生きがい」先生の体験発表をもとに講演、「第一」「第二」

分科会に分け、商工会婦人部のリーダーとして熱のこもった体験発表がありました。帳簿、領収証、資金繰り、税務申告などと答える人はもう古いですよ。頭の改革が必要です。国語辞典をみると、「経理」

表があり、午後から「そぞう顧問」前川嘉信先生の「組織の活性化と、リーダーシップのあり方」では、商工主婦はお店でも、チヨットしたりなど非常に巧みな話して、思わず耳をかたむけました。東日本地区に於ては、生活評論家・宇井美智子先生による「商工会婦人部のリーダーとして」基調講演では、現代は感性フィーリングの時代であり、人間の頭の中に三つの感情があり、「一つには怒りの感情」「二つ目は不安の感情」「おそれみたいなもの」「三つ目は快感の感情」うれしい楽しい、商工婦人は常に笑顔を作ること。「ドゥバミンの働き」「目を振る」「言葉を振る」「動作と心」「物をふる」四つのふりが重要である。

講演の後に、各通産局管内代表者の事例発表があり、「特産品づくり」青年部と協力し活力ある地域づくりに頑張っているなど、特別講演では、山形大学教授・大川健嗣先生の「まちづくり顔づくり戦略」で、一つの物ごと「特色」にこだわることが必要である旨の話しがあり、三日目に西川町町長・横山万蔵氏の「魅力あるまちづくり」では、月山自然水の販売など東京方面に出荷し人気を呼んで居る講演等地域の活性化に力を入れており、千葉県でも地域活動に確固とした認識を持って、組織の拡充強化を急務として、完全結成に向かつて努力致さねばならないと、東西指導者研修に参加して、千葉県婦連の役割又単位商工会婦人部の役割を痛感致した次第です。

紙上講習会

経営者を支える婦人の経理知識 ——婦人の眼による鋭い洞察力を——

公認会計士 中小企業診断士 片岡 勇

「経理」と聞くと何を連想されますか。帳簿、領収証、資金繰り、となっています。これも訂正していただかなければなりません。漢字の語源を調べてみて下さい。『経』にはものの道理とか、すじ道とい

う意味があり、『理』には整える、おさめるという意味があります。

多くのお客様や取引先を相手にして、なかなか理屈どおりには進まない経営も、ひとたび資金繰りに行き詰まれば倒産という不幸な結果となります。この生き物である経営を、別の面から、物の道理に従つてすじ道を整えてガッチリと把握して、今までの反省の上に立つて将来を鋭く見通す、のがまさに経理の役割なのです。売上代金を回収して帳簿をつけるのは経理の仕事のほんの一部にすぎません。厳しい言い方をすれば、単に領収証を集め記帳するだけでは、本当の経理の仕事は何もやつていませんと言つても過言ではないでしょ。

さあ大変だ。帳簿つけが精一杯の私にはそれ以上のことは何もできぬし、すじ道をたてて経営内容を把握するなんてとてもできない。などと嘆かないで下さい。経理の基本的な考え方はサラリーマンの奥様がよく言う『今月は出費が多くて家計が苦しいのヨ。アナタ外で飲むのをちょっと控えて……』といふことと同じです。決してむずかしいことはありません。ただ商工業に携わる婦人の場合はサラリーマンの妻とは違います。

・今年度の業績は昨年にくらべてどのように変化しているか。受注、販売環境の好転か、

夫といつしょになつて、あるいは自分自ら事業を発展させなければなりません。自分達の事業を無限に大きく飛躍的に発展させる夢と楽しみがある反面、失敗すれば家族全員路頭に迷い、債権者から追われるという心配があります。

事業の経営には波があります。必ずしも予想どおりに進むものではありません。自分が損を覚悟で引き下がり、長い目で見て得をすれば……という考え方もあります。あるいはその場の雰囲気でつい取引契約をしてしまつたということもあります。自信をもつて有頂点になつて突き進んでいる時ほど目に見えない落し穴が待つているものなのです。

このような事業の動きを、もう一度お見せします。男性の巾広い力と洞察力がプラスされてこそ、いユニークな考え方が必要です。直観力や洞察力は男性よりも女性の方が優れています。婦人の頭で考えれば男性にはないユニークな考え方が必要です。直観力や洞察力は男女とも言われています。男性の巾広い物の見方と行動力に、女性の直観力と洞察力がプラスされてこそ、家庭生活も事業経営も健全に発展するのです。

・すじ道をたててキチンと経営を把握し、女性としてのキメ細かい見方で経営の方向を鋭く洞察する『これがまさに経営者を支える婦人の役割なのです。もちろん事業に対しても経営者に対しても婦人としての暖かい愛情とやさしさをもつて接することが基本となることは言うまでもありません。さあ、心を新たにがんばってみませんか。事業のため、経営者のため、そして何よりもあなた自身の生きがいと幸福のためにも……』

・この変化の原因は何によるものか。受注、販売環境の好転か、人の仕事は單に帳簿の数字を整理

・そのためには今のうちに何をしておかなければならないか。

・この状態で進めば当社は今後どのように発展又は衰退していくのだろうか。

・そのためには今後も続くものなのか。それは今後も続くものなのか。商工会の各種の研修会や講演会に参加するのもけつこうです。同業者仲間で話し合いをすることも大切です。簿記の知識はもとより税務や経営やコンピュータのことまで知つていなければなりません。やるべきことはいっぱいあります。積極的にチャレンジしてみて下さい。

・常に勉強しておく必要があります。商工会の各種の研修会や講演会に参加するのもけつこうです。同じ動きや新しい経営のノウハウを学ぶことで、自分の経営をよりよく運営できるようになります。また、データに基づいてメモしてみて下さい。完全なものではなくてけつこうです。何度も書いていくうちに次第によいアイディアが湧いてくるのです。

県婦連

昭和六十年度通常総会

天津小湊町で開催される

昭和六十年度の県婦連の通常総会が、昭和六十年五月十六日に、

千葉県安房郡天津小湊町のホテル三日目で盛大に開催されました。

当日は県婦連会長・勝股歌子氏のあいさつのあと議事に移り、熱心な審議が行なわれ、各議案とも原案どおり承認、決定されました。またご来賓として、県連副会長、石井守氏等のご出席があり、来賓の祝辞を賜わりました。

昭和六十年度の主たる活動目標は次のとおりです。

一、婦人部未設置の商工会に対し、既設婦人部の育成強化に努めること。
二、商工婦人として資質の向上を図り、地域社会での福祉増進に資すること。
三、会員相互の親睦を目的として、文芸活動を推進すること。

地域の福祉などに役立てようと
県婦連では、県青連と初めての合
同事業として、部員等を対象に募
金活動を行ないました。

集めた募金（六十一年一月三十
日現在、九十万二千二百九十五円）

青連・婦連協力して ——ふれあい募金——



沼田知事から感謝状を受ける
菅生会長、前橋青連会長、勝股婦連会長

は去る一月三十日に開催された
ふれあい募金実行委員会で、一部
を災害見舞などの基金として残し、
七十万円を千葉県地域ぐるみ福祉
振興基金に寄付することが決定さ
れました。

二月十二日に千葉県庁知事室へ
県連会長、専務理事と青連・婦連
各会長が訪問し、贈呈式が行なわ
れました。

なお、この募金活動は次年度以
降もまた実施される予定ですので
皆様のご協力を願っています。

なお、財團法人千葉県地域ぐるみ福
祉振興基金、会長、千葉県知事、沼
田武氏から感謝状を贈られました。
部員の皆様にはご協力を感謝い
たします。

なお、この募金活動は次年度以
降もまた実施される予定ですので
皆様のご協力を願っています。

商工会婦人部指導者講習会が県連の主催で開催され、県内各地から多數の婦人部指導者が参加し、大きな成果をおさめました。

この講習会は例年、年に二回行なわれ、本年度は、第一回が六十年五月十六日、十七日に天津小湊町で開催されました。

昭和六十年七月八日、国鉄千葉駅のすぐ近くの千葉興業銀行・千葉駅前支店を開催会場として商工会婦人部研修会が、婦人部員、婦人部担当職員等多數の参加者を得て開催されました。

当日は婦人部活動の活性化についての研究会があり、活発な意見が交わされ、また「地域における商工会婦人部の役割」というテーマで中央大学教授・佐藤智雄氏の講演がありました。

指導者講習会

—昨年秋には群馬県で開催—



贈呈式のあと歓談

婦人部研修会

—婦人部員・担当職員が参加—

講習は「商工婦人に必要な経済知識」について奈良充浩先生の講演があり、翌日は移動研修でデルモンテ沼田工場を視察しました。

講習は「地域の中のくらしと情報」というテーマで、元TBSニュースキャスター、来栖琴子氏の講演と婦人部の事例発表がありました。

第二回は六十年十月十七日、十八日に群馬県の水上町で開催され、バスの車中で各婦人部の事業について意見交換が行なわれ、県婦連会長・勝股歌子氏の座長で活発な意見が交わされ、助言者として横浜商科大学助教授・奈良充浩氏のアドバイスをいただきました。

商工会婦人部未設置の商工会に婦人部を結成するため、商工会会長等のご協力を願いして組織強化の活動を行いましたが、今年度は、六十年十二月までに次の商工会に新たに婦人部が設立されました。

九十九里町商工会

山武町商工会
海上町商工会

多古町商工会
君津市小糸商工会
千倉町商工会

(婦人部紹介欄に記事)

新婦人部が誕生

県婦連だより

(5) 昭和61年3月15日

私たちの婦人部活動

地域社会になくてはならない婦人部に

白井町商工会婦人部

部長 山崎 瑠美子

私たちの婦人部は昭和五十五年十月に青年部の長い間の努力と事務局の指導により発足致しました。

私は二代目部長として、初代部長が基礎づくりをして頂いた後を、一層団結を深め、より良い方向に引っ張って行かなければならぬという立場に置かれているにもかわらず、周囲の期待に答えられず、ただあせっているのが実情でございます。



ふるさとまつり

研修会は、高齢化社会の到来に備えて、健康と経営面を重視したテーマで実施して参りました。このように、私たち小規模企業の婦人団体に対し、国家財政の厳しい折柄、年々補助金を増加して頂き、運営できることは非常に恵まれた環境にあると思います。それだけ私たちの活動に対して期待して下さっているのだと思うと、

又、毎月第一月曜日を定期例会と決め、部活動の活発化と情報交換の場が拡大されたことと思います。研修会は、高齢化社会の到来に備えて、健康と経営面を重視したテーマで実施して参りました。このように、私たち小規模企業の婦人団体に対し、国家財政の厳しい折柄、年々補助金を増加して頂き、運営できることは非常に恵まれた環境にあると思います。それだけ私たちの活動に対して期待して下さっているのだと思うと、

これからは女の時代であると、よく聞きますが、部活動を通じて各部員が、婦人の特性を生かし、新しい自分にめぐり会えること、そして生きがいを感じ、充実した人生を送ることができるよう頑張りたいと思います。どうか、これからも諸先輩方のご指導をお願い申し上げます。

地域と共に活動する婦人部

旭市商工会婦人部

部長 飯島 喜代

私たちの住む旭市は、美しい弓状の九十九里浜をのぞみ人口三万七千七百人余りの、人情豊かな街です。

旭市商工会婦人部は、昭和三十九年七月に設立し、二十一年を経過致しました。現在部員数は百名、その内役員は十九名で活動しております。大型店との競合する中で、私達婦人部も真心を売る商店づく

りにつとめ、地域の発展に努力し頑張っています。

事業と致しましては、商工婦人の開催及び各種事業の協力などを実施しております。そして本年度は総会において、研修、福利厚生、地域振興、奉仕、広報の各委員会を設置して、全部員が参加出来る体制が出来上がったと思います。

地域社会になくてはならない婦人部に成長しなければいけないと、改めて考えさせられる今日、この頃です。

商工会館が完成して

下総町商工会婦人部
部長 小坂淑子

私達の下総町商工会婦人部は昭和四十一年七月、部員七十六名で発足しました。以来二十年商工会

と表裏一体となつて着実な歩みを続けて参りました。昨年二月会員待望の商工会館が完成しましたが

昨年十二月一日に、農協広場で行われました旭市産業まつりをご紹介してみたいと思います。この祭は旭市の産業の発展を図り、魅



旭市産業まつり

婦人部としましては、各商店の方からご協力を仰ぎ、チャリティバザールを実施いたしました。人気も最高で開店と同時に身動き出来ない程で、たちまちのうちに、全商品が売り切れるという盛況でした。売上金は社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

今後はこの活動を通じて地域経済の活性化につとめ、婦人団体の一員として協力し、部員相互の親睦と語り合いの出来るあたたかい婦人部を作つていきたいと考えております。

力ある街づくりをめざしています。商工業関係は商工会・青年部・婦人部・工業部会が参加致しました。我がまちの特産物いわしの丸干し、落花生、お米の無料配布、農水産物及び商工業製品の展示即売を行いました。又、地元子供会のおはやし連も参加し、お祭りムードがいっぱいでした。

婦人部としましては、各商店の方からご協力を仰ぎ、チャリティバザールを実施いたしました。人気も最高で開店と同時に身動き出来ない程で、たちまちのうちに、全商品が売り切れるという盛況でした。売上金は社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

種々の都合で青婦研修センターは見送りになりました。しかし乍ら自分達の城が出来た事により、親睦は勿論、婦人部も大いに燃えており、部員の資質向上の研修会、親睦レクリエーション、町内各イベントへの協力、更には町婦人会、生活改善クラブと合同の会合、行事等に積極的に参加するなど活発な事業を展開しております。

昭和六十年度の主な事業の中、若い部員が中心となり約二十名が出席して簿記講習会を七日間行いました。初步的簿記ですが、広瀬

指導員のわかり易い説明で一人の脱落者もなく、試算表の作成まで勉強しました。

又、同一経済環境下にある神崎・大栄・下総三町の合同講演会、移動研修を実施し、三町婦人部の連帯と親睦を深めると共に、各町の特徴等もわかり自覚するところがありました。

我が下総町には坂東二十八番滑河観音があります。三年前からこの坂東札所三十三ヶ所を参詣すべく実施しています。これも広瀬指導員に案内を乞うわけですが、千



文化祭

年からの歴史をもつ古刹をたずね、御朱印を戴き、お庭等も拝観し、御住職さんの法話に耳を傾けて居るとほのぼのとした気分になつて参ります。商工会のイベントに積極的に参加協力していますが昨年はこんな失敗もありました。文化祭に模擬店を開いて大盛況で、二時間位で全商品が売り切れました。来年は「もっと数をふやしてやろうや」と反省会をやつているところへ、フランクフルト二百本が部屋の隅に残っているというのです。お客さんは帰つてしまつた後だし

どうする事も出来ません。仕方なく商工会の役員さんも含めて、反省会に居た人達に十本ずつ買って戴きました。本当に良い反省会が出来ました。

会館が出来る前は何か事務局(石井補助員)に出掛けるのも億劫でしたが、会館が完成しどの部屋も気兼ねなく自分達で使用出来るんだと思うと会議等も気楽に行えるようになり、婦人部の活動にも一層拍車がかかって来たこの一年であります。

六十年度の主な行事は、七月に茂原商店街及び七夕祭の見学をいたしました。十一月には富津市三商工会婦人部合同の講演会を、天羽婦人部のお骨折りによって開催いたしました。

九月より十二月まで毎月二回、生花教室を、十二月には一円玉募金活動を、また国鉄の大貫駅、佐貫駅には花をきらさないよう心がけております。更に二月には観劇

などです。
商工会婦人部との意見交換会、五、奉仕活動、花いっぱい運動、一円玉募金

今後も時間の許すかぎり各種の研修会に参加し、情報社会におくれないよう、今日より明日へと前進し教養を高め、商工会婦人部の向上を目指して参りたいと思います。



生花教室など開催

富津市大佐和商工会

部長 堀

恒子

和田町商工会婦人部
部長 辻田 美奈子

私達の住む大佐和地区は、富津

市の中央に位置し、東京湾に面し

て、晴れた日は横須賀方面が手にとる様に見えます。夏は海水浴、四季を通じて海釣に適し、気候は温暖で、海山の幸に恵まれ、風光明媚な住みよいところです。

役員の方、事務局の方々のお骨折りにより婦人部は昭和五十三年明に誕生しました。現在の部員は五十九名ですが、

具体的な活動の事例をあげますと

一、スローガン「ありがとうございます、やさしい心で街づくり」

二、基本方針「部員相互の親睦

を深め、商工婦人としての知識と教養を高め意識の向上をはかる」

三、婦人教養講座、商店街、工場視察、各種懇談会、経営税務セミナー。

和田町婦人部は、昭和五十三年に設立され以来今年で七年になりました。

花と海と酪農の町と紹介いたしました。ますと、何かユートピアを連想出る様な町ですが、人口約七〇〇〇人、戸数一九〇〇戸の小さな町の商工婦人部員は、商工農と多様な業種から組織されておりま

す。今迄は農村地域と言ふ境遇にある商業婦人の経営意識の昂揚、消費者のニーズを察知すべく、同規模の先進地の研修を重点的に視察



料理講習会

に行って来ましたが、今年度からは過疎地での資源を活用して作る産業、つまり農業漁業の特産品やこれを加工した品物（一、五次産業）を活用して地場産業を興し、地域住民に密着した地道な経営基盤の強化を図るべく、地元の行政機関の協力をお願いして、料理講習会を行いました。大変な好評を得

ました。又、事務局に編集を依頼して機関紙「お茶の間通信」を発行し、会員の生活向上に努力しております。

婦人部活動は参加なくして効果なしの合言葉で一人一人が小さなかつた心のふれ合を大切に、多くの方々が協力し発展出来ますことを念願致しております。

婦人部紹介

どうぞよろしく

九十九里町商工会婦人部

部長 浅岡 弘美



私達の九十九里町は九十九里浜のほぼ中央にあります。人口は、一万八千人程度で海岸線に沿って帯状に商店街を形成し、弓状の白砂青松の海岸は海水浴場として広く知られています。地形的に見て円の半分が海上にありますので商工業の環境は決して恵まれておりません。

今の社会は車が氾濫し、次第に距離感から時間的感覚へ移行し、消費者の行動範囲も広がる一方で私達のような末端地域の商工業者はその対応策に追われております。この様な時期に婦人部を結成し、地元振興の為、少しでもお役に立てばと考えております。

婦人部結成の話は以前から聞いています。

ておりました。昭和五十九年五月理事会で決定され、六十年五月二日に初めて役員の方を始め、事務局のお骨折りで会員募集と並行して総会の準備が進められ、会員四十二名をもつて同年九月十九日に設立総会を開催する事ができました。産声を挙げたばかりの婦人部で、今のところ奇数の月の第三木曜日に親睦を図る定例会を定め、除々に本来の婦人部活動を活発に展開して行きたいと思っております。よろしくご指導の程、お願い申し上げます。

県婦連だより

(9) 昭和61年3月15日

山武町商工会婦人部

部長 菅原栄子

私達山式町商工会婦人部は、昭和六十年十月二十三日に婦人部設立発起人会を開催し、翌月の十二月より部員募集を開始し、十二月五日に部員数二十九名により婦人部設立総会を開催し、部長一名、副部長一名、常任委員四名、監査委員二名の計八名の執行部が選任され、山武町商工会婦人部活動のスタートを切りました。

しかししながら、婦人部設立に至る事前研修期間も少く、急拵商工組織の強化という施策上設立された為、今一歩ムードが盛り上がり

らない現状ですが、設立したからには商工婦人の研修の場として、地域商工業の発展に少しでも役立つ人材の育成に努めてゆきたいと思います。

初年度は四ヶ月しかありませんが事業目標としては、まず部員相互の親睦を図るとともに、部員の加入勧奨につとめ組織の強化を図ることを目標に精一杯がんばるつもりです。未熟な婦人部ではあります、今後共ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

多古町商工会婦人部は、県及び県連合会の指導もあり、六十一年度の設立予定を繰り上げ、暮れも押し詰った十二月二十日とりあげ二十七名の有志で発足いたしました。

私たちの町は、古くから城下町として発展し、香取南部の商業地とし古い歴史をもっています。人口一万八千人弱、数年前までは農業中心の町でありましたが、空港開港、整備に伴って都市化の波が押し寄せ、サテライトマンの町に変わりつつあり、消費者も都市部への流出が急速に進んで来ています。

まだ生まれたばかりの婦人部ですが、昨今の厳しい経済環境の中で、地域商工業の振興に、商工会婦人部の役割の重要性を認識し、

多古町商工会婦人部

部長 安藤富枝

此んな中での婦人部結成であり、まだ運営方針・事業活動等暗中摸索の状態です。

今年度は、三月六日に弁護士の渥美雅子先生を招き婦人講座を開催し、部員の増加対策に重点を置きたいと考えています。

六十一年度は少なくとも百名以上上の部員を獲得し、自他ともに認められる魅力ある婦人部に成長したいと願っております。

先進婦人部に負けないよう努力したいと考えて居りますので、今後共よろしくご指導をお願い致します。

海上町商工会婦人部

部長 内美智代

始めに、私達の海上町を紹介いたします。

おなじみ“瀬つくし”的子市の、玄関口に位置する町です。畜産、蔬菜園芸等のさかな町で、それの分野で、東京京葉地帯の重要な供給源でもあります。私達商工会も、県下七十八商工

君津市小糸商工会婦人部

部長 木村玉恵

私達、君津市小糸商工会婦人部は、君津市の中核に位置し、小糸

川流域のほぼ中程、旧小糸町を区城といたしております。

歩みはゆっくりでも、着実に一步一歩目的に向かつて邁進してゆきたいと思います。よろしく御指導の程お願い致します。

君津市の中央とは言いながら、君津駅を中心とする大型店や、大資本の商店が立ち並ぶ市街地から八キロ程離れた「水と緑」に恵まれた地にございます。

六十年十二月に、かねてより小糸商工会の懸案でありました婦人部の結成が具体化され、暮れもおしまつた十二月二十日に部員二十名で発足の運びとなりました。

産声をあげたばかりの小糸商工会婦人部ですが、将来大きく羽ばたくため、今はしつかり大地に足をつけ、欲ばらず、小さな事から、又せまい地域性・婦人部と言う特性を考え、他の団体ともよく連

千倉町商工会婦人部は、昭和六十年十二月県連合会の方をお招きし地元商工来賓の方の御出席のもと、事務局の長い間のお骨折りがようやく実を結んで、四十一名の会員のもとに婦人部設立総会が開かれました。

ここ千倉は千葉の最南端に位置し、温暖な気候に恵まれ海の幸も豊富で観光業も多く、商業、水産、

部長 小滝和子

千倉町商工会婦人部



携をとり研修会・奉仕活動にとつづつの積み重ねを大事にし、個々の会員の内容充実を目標に頑張つて参りたいと考えております。今年二十周年を迎える親会(小糸商工会)の足手まといにならぬ様、先輩諸姉の御指導をお願い申し上げまして、生まれたばかりの私達、小糸商工会婦人部の紹介とさせていただきます。

と話し合いの場をつくり少しでも稔りのある会活動を実行していきたいと思います。又、多くの商工会員の方に婦人部発足を知つていただき、婦人部に入して下さるよう呼びかけも、事務局の方々の御指導のもとにやっていきたいと願っております。

よろしく今後共お願ひ致します。

全国大会で表彰

昭和六十一年十一月二十日、東京渋谷のNHKホールで第二十五回商工会全国大会が開催され、功労者等の表彰が行なわれました。

県婦連関係は次のとおりです。

◎中小企業庁長官表彰

優良婦人部

四街道市商工会婦人部

◎全国連会長表彰

優良婦人部

山田町商工会婦人部

下総町商工会婦人部

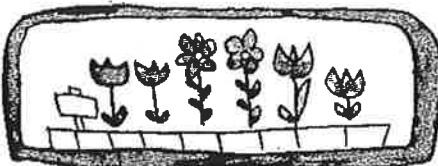
大栄町商工会婦人部

婦人部功労者

関宿町商工会婦人部

荒井ふさ

編集後記



春も本格的な季節、いろいろな花が咲きました。今年度は、県青連と協力して募金活動を実施するなど活発な事業が行なわれました。

各婦人部からは、多数の原稿をいただきました。これからも皆様のご協力をお願ひいたします。

(編集委員)

編集委員長 勝股歌子
編集委員 坂本圭子

木下きみ江
京増さく
海老原綾子
勝股歌子
坂本圭子